

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ヤマウ

コード番号 5284 URL <http://www.yamau.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 権藤 勇夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長

(氏名) 中村 健一郎

TEL 092-872-3301

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,393	△5.6	△171	—	△178	—	△190	—
23年3月期第3四半期	8,889	△8.8	43	△79.0	53	△71.9	18	△89.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △202百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 3百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△42.28	—
23年3月期第3四半期	4.11	2.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	9,478	1,703	17.8	241.20
23年3月期	9,931	1,935	19.1	285.90

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,686百万円 23年3月期 1,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,379	△1.2	301	△18.9	230	△40.4	167	△35.3	34.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	5,506,000 株	23年3月期	5,506,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,002,861 株	23年3月期	1,002,861 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	4,503,139 株	23年3月期3Q	4,503,499 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点においては、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりであります。

(基準日)	1株当たりの配当金					配当金総額 (百万円)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	
第1回優先株式						
23年3月期	—	0 00 0	—	5 85 0	5 85 0	11
24年3月期	—	0 00 0	—			
24年3月期(予想)				未 定	未 定	未 定

(注) 平成24年3月期の予想につきましては、配当年率が平成24年4月1日の日本円TIBOR(6ヶ月物)に1.5%を加えた率による予定であるため、現時点では未定とさせていただきます。

(ご参考) 第1回優先株式の概要は次のとおりであります。

①発行株式数	200万株
②発行価額	1株につき金300円
③発行総額	6億円
④優先株式の内容	
優先期末配当	優先期末配当=300円×配当年率
配当年率	日本円TIBOR(6ヶ月物)+1.5% (注)
配当上限	30円
参加/非参加	非参加
累積/非累積	非累積
中間配当	あり
⑤その他	詳細につきましては、当社有価証券報告書の「提出会社の状況」の「株式等の状況」をご参照ください。

- (注) 1 日本円TIBOR(6ヶ月物)は、各配当年率決定日(4月1日)において、午前11時の日本円トーキョー・インター・バンク・オファード・レートとして全国銀行協会によって公表される数値を指すものとする。
- 2 日本円TIBOR(6ヶ月物)が公表されていない場合は、同日ロンドン時間午前11時におけるユーロ円6ヶ月物ロンドン・インター・バンク・オファード・レート(ユーロ円LIBOR6ヶ月物(360日ベース))として英国銀行協会によって公表される数値又はこれに準じるものと認められるものを日本円TIBOR(6ヶ月物)に代えて用いるものとする。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境につきましては、わが国経済が東日本大震災の影響から回復基調にありながらも、海外景気減速と円高進行等によりなお影を落とす中、当社の事業分野におきましては、平成23年11月21日に第3次補正予算が成立しましたが、この補正予算編成の遅れが公共工事の発注遅れにつながり、受注、売上ともに厳しい状況で推移いたしました。また、当該補正予算では東日本大震災の本格的な復興対策を盛り込んでおりますが、震災復興関連以外の公共事業については依然として縮減が続き、拡大する需給ギャップを背景に受注競争が一段と激しさを増すなど、厳しい市場環境が続いております。

このような経営環境下で当社は、競合他社との差別化を図るべく、プレキャスト化の推進による新たな需要の創造など提案力の強化によりシェア拡大を図るとともに、製造部門をはじめとする全社的なコスト削減に取り組み、コスト競争力の強化に努めて参りました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が83億93百万円（前年同四半期比5.6%減）、営業損失が1億71百万円（前年同四半期は営業利益43百万円）、四半期純損失が1億90百万円（前年同四半期は四半期純利益18百万円）となりました。

なお、当社グループの売上高は公共工事関連の比重が高いため季節の変動が著しく、下期（第3、第4四半期連結会計期間）偏重の事業特性を有しております。そのため、売上高に対する費用負担の大きい上期（第1、第2四半期連結会計期間）につきましては、利益面ではマイナスとなりますが、売上高が増加する下期において利益が伸びる傾向にあります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(コンクリート製品製造・販売事業)

コンクリート製品製造・販売事業の売上は、土木製品、景観製品、レジンコンクリート製品の販売によるものであります。

当第3四半期連結累計期間においては、建設投資の縮減傾向が続く状況下で、依然として当社を取り巻く環境は厳しい状況で推移しております。このような状況の中、主力の土木製品群を中心に、受注強化に継続的に取り組んで参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間においては、コンクリート製品製造・販売事業の売上高は、80億52百万円（前年同四半期比6.1%減）、セグメント損失（営業損失）は95百万円（前年同四半期比は営業利益55百万円）となりました。

(情報機器の販売及び保守並びに環境関連商品の販売事業)

情報機器の販売及び保守並びに環境関連商品の販売事業の売上は、主に金融機関向け業務処理支援機器、貨幣処理機及びその周辺機器の販売並びにそれらの保守、LED照明の販売によるものであります。

当第3四半期連結累計期間においては、情報機器の販売及び保守並びに環境関連商品の販売事業の売上高は2億77百万円（前年同四半期比14.6%増）、セグメント損失（営業損失）は45百万円（前年同四半期は営業損失0百万円）となりました。

(コンクリート構造物の点検・調査事業)

コンクリート構造物の点検・調査事業の売上は、橋梁、トンネル等コンクリート構造物の点検・調査業務の請負、補修・補強設計業務の請負によるものであります。

当第3四半期連結累計期間においては、コンクリート構造物の点検・調査事業の売上高は63百万円(前年同四半期比16.9%減)、セグメント損失(営業損失)は30百万円(前年同四半期は営業損失10百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.7%減少し、64億4百万円となりました。これは、主として、商品及び製品が4億66百万円増加したものの、現金及び預金で3億35百万円、受取手形及び売掛金で7億82百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度に比べて2.8%増加し、30億73百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、94億78百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、65億5百万円となりました。これは、主として、支払手形及び買掛金が1億19百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.1%減少し、12億69百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、77億75百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて12.0%減少し、17億3百万円となりました。これは、主として利益剰余金が2億11百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年5月13日付「平成23年3月期決算短信」にて発表した業績業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,441,920	1,106,835
受取手形及び売掛金	4,110,999	3,328,323
有価証券	799	799
商品及び製品	1,157,760	1,623,916
仕掛品	81,834	100,522
原材料及び貯蔵品	130,127	137,124
その他	77,800	156,523
貸倒引当金	△59,864	△49,248
流動資産合計	6,941,379	6,404,797
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,295,989	1,295,989
その他(純額)	1,330,457	1,397,632
有形固定資産合計	2,626,447	2,693,622
無形固定資産		
のれん	19,884	11,362
その他	36,518	59,743
無形固定資産合計	56,402	71,105
投資その他の資産		
投資有価証券	212,064	202,660
その他	329,427	281,548
貸倒引当金	△234,394	△175,302
投資その他の資産合計	307,097	308,905
固定資産合計	2,989,947	3,073,634
資産合計	9,931,326	9,478,431
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,654,797	2,535,166
短期借入金	3,072,522	3,127,716
未払法人税等	23,162	16,977
賞与引当金	175,022	68,784
その他	641,186	757,140
流動負債合計	6,566,691	6,505,784
固定負債		
長期借入金	644,505	501,964
退職給付引当金	448,538	435,698
役員退職慰労引当金	157,858	148,037
その他	177,793	183,940
固定負債合計	1,428,695	1,269,640
負債合計	7,995,386	7,775,425

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,000	800,000
資本剰余金	300,000	300,000
利益剰余金	801,709	590,588
自己株式	△11,809	△11,809
株主資本合計	1,889,900	1,678,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,232	7,380
その他の包括利益累計額合計	9,232	7,380
少数株主持分	36,807	16,847
純資産合計	1,935,939	1,703,006
負債純資産合計	9,931,326	9,478,431

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,889,975	8,393,958
売上原価	6,674,644	6,382,283
売上総利益	2,215,330	2,011,674
販売費及び一般管理費	2,171,728	2,182,910
営業利益又は営業損失(△)	43,601	△171,236
営業外収益		
受取利息	661	1,046
受取配当金	3,100	4,734
鉄屑処分収入	12,283	16,926
利用分量配当金	31,355	1,519
その他	44,113	43,663
営業外収益合計	91,514	67,891
営業外費用		
支払利息	64,329	58,611
その他	17,714	16,327
営業外費用合計	82,043	74,938
経常利益又は経常損失(△)	53,072	△178,283
特別利益		
負ののれん発生益	—	5,409
貸倒引当金戻入額	22,533	—
その他	1,975	—
特別利益合計	24,508	5,409
特別損失		
固定資産除却損	7,809	7,130
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,976	—
投資有価証券評価損	18,740	1,882
その他	525	1,890
特別損失合計	50,052	10,904
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	27,529	△183,777
法人税、住民税及び事業税	14,370	18,029
法人税等調整額	△3,588	△956
法人税等合計	10,782	17,073
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	16,746	△200,850
少数株主損失(△)	△1,756	△10,450
四半期純利益又は四半期純損失(△)	18,503	△190,400

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	16,746	△200,850
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,533	△1,852
その他の包括利益合計	△13,533	△1,852
四半期包括利益	3,212	△202,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,969	△192,252
少数株主に係る四半期包括利益	△1,756	△10,450

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。